

学校名 [長町南小学校] [小] 学校 [4・5・6] 年版 単元名 [災害から身を守るために] P 32~33 教科・領域名 [学級活動] [時間 45分]	
主な学習活動 (実際に行った活動)	指導の実際
<p>1 絵の中の危険個所を挙げる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> この絵の中にある、「危ないところ」を見つける。また、その理由も考えよう。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; border-radius: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・道路で、ボール遊びをしない。車が走っているから危険。 ・暗い道や人通りの少ない道は危険。 ・物陰に悪い人がいるから気をつける。 </div> <p>2 自然災害について話し合う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> ①大雨の時に気を付けること。 ②雷が鳴った時に気を付けること ③「竜巻かも」と思ったら。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; border-radius: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <ul style="list-style-type: none"> ①②③急いで家に帰る。 ①②建物の中に入る。雨宿りをする。 ②木の下にいない。建物の中に入る。 ③安全で丈夫な建物の中に入る。 ③風が吹いてくる方向へ逃げない。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; border-radius: 10px; background-color: #f0f0f0; margin-top: 10px;"> いずれの場合も、頑丈な建物に入りましょう。 </div> <p>3 「防災家族会議」を開こう・危険なところ安全なところチェックカードの記入の仕方について知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・地区ごとの地図を持ってチェックする。 ・社会の学習で確認した「一時避難所」になっている公園などを確かめる。 ・子どもだけで留守番をしているとき、どうすればよいかきちんと話し合っておく。 </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; border-radius: 10px; background-color: #f0f0f0; margin-top: 10px;"> 3. 11の担任の体験談：学校の児童最優先のため、自分の家には帰れず、先生の子供は、前から約束していた友達の家にお世話になった。 </div>	<p>・ワークシートの絵に印をし、ペアで話し合う。</p> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>大雨の時に気を付けること たまにに入る</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>雷が鳴ったときに気を付けること 木の下にはいらない たまものに入ら</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>「竜巻かも」と思ったら にけりん (あにせん などこら) ふとん</p> </div> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> 児童からの質問 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; border-radius: 10px; background-color: #f0f0f0; margin-bottom: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ①キャンプに行っているときは？ → 車で崖や川の近くから遠ざかる。 ②学校の中庭に高い木があるが雷は落ちないか心配 → 窓から見える校舎の屋上に避雷針があるから大丈夫。 </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> *引渡訓練後、下校しながら保護者と一緒にチェックをする。 </div> <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;"> </div> <div style="text-align: right; margin-bottom: 10px;"> *このチェックカードを使用して、9月に縦割り防災集会を開きました。 </div>

縦割り防災集会活動

	主な活動内容	留意点	資料
10:45 10:48 7分	* メンバー確認 1 通学途中に地震が起きたらどうすればよいかを知る。 (1) D V D 視聴（3分38秒） (放送室より一斉に流す) (2) ポイントを確認する。 (担当の先生)	『落ちてこない 倒れてこない 移動してこない』場所に 自助 自分の身を守る 共助 低：周りの人と一緒に 中：考えて行動 高：進んで行動	D V D 文部科学省 『安全に通学しよう』 ～自分で身を守る、みんなで守る～ 災害安全（防災） 地震のとき1～3年
10:55 15分	2 リーダーを中心に自分たちの地区について話し合い、確認する。 (1) 通学路で危ないところを確認する。 (2) 地域の公園など安全なところを確認する。 (3) コンビニ、ガソリンスタンド等、困った時に助けとなるところを確認する。	・各自が記入した防災マップを持ち寄り、参考しながら話し合わせる。 ・各教室で、カラーペン（赤・緑）マグネットを用意しておく。	・防災マップ（個人） ・掲示用 防災マップ（拡大）
11:10 15分	3 「防災かるた」で遊ぶ。 ・2グループに分かれて行う。 6年生・・・1年生のお世話、 5年生・・・読み札を読む、	・高学年がリーダーとしての意識を持つことができるようにする。 ・同じ地区のみんなと仲良くなるように声を掛ける。 ・できたら、カルタの内容にも心が向くように配慮する。	・クラス備え付けの 防災カルタ
11:25 5分	4 まとめをする。	・地域の友達と声を掛け合い助け合う。 ・地震が起きたときは、自分で身を守る。 ・安全な場所、危険な場所を覚えておく。	・終了後、書き込んだ拡大マップを1階廊下に掲示する。

防災教育副読本

1・2・3・年版

単元名「ひなんのしかたを考えよう」

「ぼうさいマップを作ろう」

「ぼうさいリュックを用いしよう」

4・5・6・年版

「家族防災会議を開こう」

「災害が起きたら」